

アカシア

全国版

2023年
夏号

2023(令和5)年度 アカシア会 総会・懇親会について(ご案内)

日時：7月17日(祝・月) 12:30~14:30

会場 所：ANAクラウンプラザホテル広島

TEL：082-241-1111

総会：2022年度事業報告及び決算報告
2023年度事業計画及び予算案について

卓話：広島県知事 湯崎 英彦氏 (75回)

演題：「G7広島サミットを終えて」

参加費：5,000円

申込方法：会場とZOOMのハイブリッド開催により事前のお申込みをお願いします。

① ネット申込

QRコードよりお申込み願います。

オンライン参加の方は後日

ミーティングID、パスコードをお知らせいたします。

② 電話申込

アカシア会事務局までお電話ください。(受付時間：平日10:00~15:00)

TEL：082-253-5581

申込期限：7月14日(金) 15:00まで

注意事項：・会場参加は120名、オンライン参加は300名の人数制限あり(どちらも申込順)

・総会終了後、飲食を伴う懇親会をいたします。



母校への寄附をお考えの方へ

～広島版「学びの変革」推進寄附金のご案内～

ふるさと納税を母校に還元できます！

○広島版「学びの変革」推進寄附金は、ふるさと納税の対象となります。

○寄附する学校を選ぶことができます。

この制度により、**広島大学附属高等学校(翠町校)**と指定していただいた寄附は、翌年、本校へ交付され、後輩たちの学習環境の充実に活用されます。

お手続きの詳細は、広島県のHPをご覧ください。

※母校をご指定の際は必ず「翠町校」とお書き添えください。

お問合せ・広島県教育委員会事務局 学びの変革推進部
学校経営戦略推進課 電話082-513-4961

ホームページ→



～学校への寄附手續のご案内～

○広島大学に対して、「**附属中・高等学校の教育のため**」と目的を指定して寄附を行っていただくと、全額が附属中・高等学校が使用できる寄附金として扱われます。詳細は広島大学HPをご参照いただくか、所轄の税務署等にお問い合わせください。

広島大学HP：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/fuzoku/kifukinitite>

2024年版会員名簿

2023年11月発行予定

古い名簿の引取り支援も実施中！

詳細は事務局へ。

1冊 **5,000円**

同封の名簿予約用払込取扱票でお申し込みください。

☎ **01300-4-13111**

「アカシア会」

7月末日までにお届けいただいているご住所が名簿に反映されます。変更がある方はお早めにお知らせください。

ご予約
受付開始

Contents

総会案内、母校への寄附、名簿予約	1
常任幹事会報告、学年幹事会報告、総会議事資料、運営会費納入のお願い	2
友誼の御園(母校だより)	3
アカシア探検隊 河野俊嗣氏(73回)	6
地域アカシア会案内、東京アカシア会、近畿アカシア会	8
東海アカシア会、岡山アカシア会、九州アカシア会	9
東北アカシア会、呉アカシア会、北海道アカシア会	10
職域・クラブ・同期会だより	11
大分県でがんばるとるよ！、アメリカでがんばるとるよ！	13
出てもらうてもええかいのお、健康一口メモ	14
事務局だより、著書紹介、岩合一男先生追悼、66回同窓会お知らせ、	
会員ニュース、計報	15
広島アカシア会	16

2023(令和5)年度 常任幹事会開催

6月17日(土)18時より広島県情報プラザにて会場とオンライン参加の併用で、常任幹事会が開催されました。2022年度事業実績・決算報告、2023年度事業計画・予算(案)等の提出、各委員会の活動計画及び120周年記念事業について説明があり、審議の結果、議事内容は全会一致で承認され、7月17日に開催される総会へ提出することが決定しました。

2023(令和5)年度 学年幹事会開催報告

4月22日(土)17時より広島県情報プラザにて会場とオンライン参加の併用で、46回～107回までの学年幹事と役員計55名の出席のもと学年幹事会が開催されました。榎本会長より2025年4月に開催される120周年記念事業の告知があり2年後に向けて熱いメッセージが発信されました。

運営会費納入のお願い

アカシア会の健全、永続的な運営の為に、83回(卒業後30年)以前の卒業生全員に1万円の運営会費をお願いしています。

安定した運営体制を次世代に引き継いで行くためにも、同学年やお知り合いの方にお声をお掛けいただくようお願いいたします。

卒業回別納入者数 (2023年4月19日現在)

卒業回	現会員数	納入
24回以前	5	
25回	1	1
26回	2	
27回	2	
28回	2	1
29回	3	2
30回	0	
31回	3	
32回	5	1
33回	6	2

卒業回	現会員数	納入
34回	7	4
35回	9	5
36回	13	3
37回	3	0
38回	31	12
39回	26	9
40回	48	21
41回	36	19
42回	44	16
43回	97	96

卒業回	現会員数	納入
44回	120	95
45回	83	70
46回	96	78
47回	128	103
48回	137	134
49回	132	119
50回	145	123
51回	132	126
52回	150	121
53回	165	122

卒業回	現会員数	納入
54回	165	116
55回	170	119
56回	160	118
57回	152	134
58回	155	106
59回	174	136
60回	159	110
61回	172	127
62回	169	130
63回	165	124

卒業回	現会員数	納入
64回	159	107
65回	173	131
66回	173	125
67回	172	172
68回	170	140
69回	178	126
70回	181	142
71回	148	116
72回	172	138
73回	163	117

卒業回	現会員数	納入
74回	167	121
75回	174	113
76回	146	84
77回	157	75
78回	155	83
79回	178	76
80回	168	81
81回	180	61
82回	159	38

対象会員数6,609人・納入者数4,549人・納入率68.8%

総会議事資料

総会での審議予定の議案

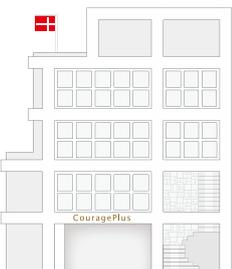
★2022年度事業・決算報告

- 1) 事業報告
 - ①会報アカシア全国版とアカシア会会員名簿の発行
 - ②会員交流と連携強化
- 2) 決算・監査報告(下記参照)
- 3) その他

★2023年度事業計画(案)・予算(案)

- 1) 事業計画
 - ①会報アカシア全国版とアカシア会会員名簿の発行
 - ②会員交流と連携強化
- 2) 予算案(総会当日提示)
- 3) 120周年記念事業の準備
- 4) その他

2022(令和4)年度 アカシア会 収支計算書



5F SHOP
4F Office Coordinate Studio
3F SHOP
2F SHOP
Parking

クリニック建築相談会 開催中

クリニックの開業・承継リノベーション

ご予約のうえ、ご来場の方に
カーブコラボートバッグをもれなくプレゼント!

北欧インテリアSHOP/建築・設計・施工OFFICE
クラージュプラス
広島市中区西川口町7-7 PHONE 082-234-5333
営業時間 10:00~18:00 定休日 火・水曜日




NEWS
6/16fri
LECT 広島 蔦屋書店に
 CouragePlus ショップ
 OPEN!!
11thアボリジナルアート展
6/16fri~7/30sun
食卓を囲む北欧の灯り展
7/1sat~7/30sun
GOSHIMA 絨毯受注会
7/7fri~7/30sun

CouragePlus

家本 奈緒子(71回)

友誼の御園 ～ 母校だより～

第113回広島大学附属高等学校卒業式 令和5年3月1日



鈴木由美子校長からの告辞



榎本良二会長の応援エール

今年の榎本良二アカシア会会長（69回）の祝辞は、卒業生が今日から入会するアカシア会の紹介からはじまり、「各界で活躍する先輩に負けない高い志を抱きこれからの人生を歩んで欲しい。それぞれ才能を磨き各分野で輝いてほしい。私たちは皆さんに心からのエールを送りその門出を応援している。」と挨拶され恒例の大応援エールで締め括られました。本年度の卒業生は未曾有のコロナ禍の中、マスク姿で学生生活を過ごした3年間でしたが、きっと心に残る卒業式となり新たな一歩を踏み出してくれるものと思います。

3月1日記 先本賢司（71回）

自署名簿提出の辞 「虹の下はいつも雨」



この言葉は松任谷由実さんの言葉で、もともとは「ノーレインノーレインボー」というハワイのことわざです。私はこの言葉は、雨が降ることで美しい虹がかかるように、厳しい努力の先には華々しい結果が待っているという意味だと解釈し、3年間大切にしてきました。思えば、この3年間は私たちの日常は当然存在するものではなく、たくさんの人の努力の上に成り立っているのだと再認識させられる3年間でした。

2020年4月。私たちの高校生活は新型コロナウイルスの流行とともにスタートしました。コロナ禍での新しい日常は、未知のものに対する、学校、飲食店などでの試行錯誤や医療従事者の方々の献身的な努力の上に成り立ってきました。ついに、3月13日からはマスクの着用が個人の判断に委ねられ、5月8日からは新型コロナウイルスが5類に引き下げられます。私たちの日常が変化しようとしている今、一

人一人がコロナ対策としてできる努力は何かを再び考え、行動する必要があるのだと思います。

私たちはより身近な規模でも努力の力の大きさを実感してきました。体育祭、文化祭、生徒会活動、部活動、勉強など分野は人それぞれですが、努力し続けることができる人が附属にはたくさんいます。体育祭や文化祭のように、完全には思い通りにいかず最初に思い描いていた姿と最終的な姿が違ったとしても、自分自身や仲間が積み重ねた努力に自信と誇りを持ち、その努力が形となった時にはこれ以上ない達成感が得られました。

このように、附属には様々な方面で自発的に努力する生徒、そして、私たちが努力している過程そのものを認め、手を差し伸べ、支えてくださる先生方がいました。このような環境で高校生活を送ることができたからこそ、努力することは当たり前にかっこいいことだと思えることができました。また、なかなか結果が出ず苦しい時には、直接話さずとも頑張っている友人達の背中を見て元気をもらい、私も努力を続けることができたのだと思います。

私は、自署名簿に次のように記しました。

「虹の下はいつも雨 どんな時も努力

し続けられる人間でありたい」

これから私達は、今まで以上に結果が重視される世界に足を踏み入れようとしています。他の方が出した結果と自分が出した結果を比べて、必要以上に思い悩むことがあるかもしれません。どれだけ頑張っても上手くいかず、壁にぶつかる度に努力が無意味なように感じることもあるかもしれません。そんなときでも、自分が積み重ねてきた努力に自信と誇りを持ち、前を向いて地道に努力を続けられるような、そして他の人の努力の価値を素直に認められるような人間になりたいと思います。

最後に、私に一生ものの出会いや経験を与えてくれた附属に、そして、これまで私を支えてくださった先生方、友人、家族、関わってくださったすべての方に感謝の言葉を送り、ここに第113回卒業生一同の自署名簿を提出いたします。

令和5年3月1日
卒業生代表 中島麻結

合格実績 (単位:人)

国公立	23年度	22年度	21年度	国公立	23年度	22年度	21年度	私立	23年度	22年度	21年度	私立	23年度	22年度	21年度
東京大学	9	7	9	神戸大学	13	10	7	早稲田大学	16	18	14	立教大学	5	3	0
京都大学	10	17	8	広島大学	34	41	48	慶應義塾大学	11	9	8	東京理科大学	18	14	15
大阪大学	18	16	13	九州大学	10	9	15	青山学院大学	6	5	1	同志社大学	39	43	37
北海道大学	4	2	1	一橋大学	0	1	2	上智大学	2	2	0	立命館大学	69	65	76
東北大学	0	1	0	東京工業大学	1	5	1	中央大学	6	6	8	関西学院大学	48	15	21
名古屋大学	0	1	2	医学部医学科	26	35	34	明治大学	7	14	8	関西大学	25	14	12

新校長先生ご挨拶



石田 弓

はじめまして、今年度から広島大学附属中・高等学校の校長を拝命しました広島大学大学院人間社会科学部研究科・心理学講座教授の石田と申します。まずは、この場をお借りして、アカシア会の同窓の皆様にご挨拶申し上げます。

私は本校出身者ではございませんが、広島大学教育学部で心理学を学び、卒業後もそのまま大学院に進学し、博士課程後期まで本学で育てていただきました。その後は徳島大学総合科学部に就職し、臨床心理学教員として11年間の勤務を経て、2008年度に母校に戻ってきました。それからあつという間に15年が過ぎ、思いも寄らなかったことが、本校でも勤務させていただくこととなりました。そして、4月17日(月)の開校記念日には、広島アカシア会定例会にお招きいただき、卓話講師を務めさせていただきました。当日はとてもよくしていただき、本当にありがとうございました。アカシア会の皆様とのご縁に心より感謝いたします。

さて、本校は同窓の皆様を支えられ、この4月で創立118年を迎えました。日頃からご支援・ご協力を賜りまして、心より御礼申し上げます。皆様が築かれてきた本校の伝統を守りつつ、日本だけでなく世界でも活躍できる生徒を育成するため、教職員一同、教育研究活動に努めております。

特に平成15年度(2003年度)から20年間、第4期にわたり、文部科学省の研究開発学校に指定され、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)として大きな成果を上げてきました。また、今年度からは新たにSSHの「先導的改革型第I期」の指定を受け、さらなる研究開発を行っていくこととなりました。本事業では、教育課程上に学校設定教科「iSAGAs(あひ探す)」(第4期までの「SAGAs(探す)」

を發展)を設置し、第4期に開発した「課題研究」(「広大メソッド」と呼ばれる課題研究教師用指導書を使用)を中核とした科学教育プログラムや指導・評価モデルをカリキュラム・マネジメント、STEAM教育の視点からさらに發展させ、また広島大学等と共同・協働で開発することによって、イノベティブな科学技術人材を育成・輩出する、国際的に通じる科学教育カリキュラムを開発することを目指しています。この過程では、大韓民国(天安中央高等学校、ムンサンソク高等学校)やタイ王国(プリンセスチュラポー・サイエンスハイスクール・ムクダハン校)の連携校と課題研究協働プログラムも実施し、国際交流も深めていきます。

2020年から約3年間は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、SSH事業だけでなく、多くの学校行事に制限がかかり、生徒たちは残念な思いを重ねてきましたが、今年度からは少しずつ従来の活動を再開させることができそうです。体育祭や文化祭はもちろんのこと、日々の班活動などでも、一生の思い出に残る有意義な経験を積んでいってほしいと願っております。

また、本校教職員は、生徒指導においても親身になって生徒たちと向き合っています。日頃から生徒たちの様子についてきめ細やかな情報共有を行い、生徒や保護者からの相談に対してもしっかりと耳を傾け、すみやかに対処しています。こうしたことは、多感で

様々な悩みを抱えやすい思春期・青年期にある中学生・高校生が学校生活を送るに際して、大きな安心につながっているものと感じています。

最後になりましたが、今年度の開校記念式(4月14日)についてご報告いたします。今回は、本校の卒業生で気象予報士・防災士の勝丸恭子さん(アカシア第89回生、ウェザーマップ所属)にご講演をいただきました。NHK広島放送局の気象予報でもお馴染みの気象キャスターであり、広島県民で知らない人はほとんどいないであろう「朝の顔」です。そして、『私の転機図』と題するご講演では、気象予報に関するクイズを盛り込みながら、ご自身の附属学校時代の思い出や卒業後から今日に至るまでの歩みについて語っていただきました。また、講演後には多くの生徒たちの質問やリクエストにも1つ1つ丁寧にお応えくださいました(もちろん、記念撮影をお願いする生徒もたくさんいました)。本校を卒業し、社会で生き生きと活躍しておられる先輩の素敵な姿を間近で見ることができて、生徒たちの将来に対する夢や希望もきっと膨らんでいったことでしょう。

こうした在校生とアカシア会の皆様との交流は、今後も絶えることなく行っていききたいと思っています。全国のアカシア会の皆様におかれましては、これからも本校生徒に対する変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◆教員異動(敬称略)

一 離 任 一	(校長)	鈴木 由美子		広島大学理事・副学長(教育・平和担当)
	(教員)	朝倉 孝之 [国語]		広島大学附属中学校・附属高等学校非常勤講師
		田中 直子 [国語]		広島県立広島皆実高等学校教諭
		村高 聡子 [国語]		安芸郡府中町立府中緑ヶ丘中学校教諭
		黒木 雄大 [数学]		福岡県筑紫野市立天拝中学校指導教諭
		石川 雅章 [数 学]		愛知教育大学教育学部助教
		室畑 有良 [理 科]		広島県立安西高等学校教諭
		香脱 佑記 [理 科]		広島大学附属福山高等学校教諭
一 新 任 一	(校長)	石田 弓		広島大学大学院人間社会科学部研究科教授
	(教員)	田村 圭佑 [国語]		(前)広島県立大竹高等学校教諭
		矢野 誠貴 [数 学]		(前)福岡県春日市立春日中学校教諭
		大方 祐輔 [理 科]		(前)広島大学附属福山高等学校教諭
		田尾 和輝 [理 科]		広島大学大学院人間社会科学部研究科専門職学位課程修了
		守屋 邦映 [芸術(美術)]		広島大学大学院人間社会科学部研究科博士課程前期修了
		岡田 圭介 [技術・情報]		(前)静岡県掛川市立北中学校教諭
		奥屋 玲香 [技術・情報]		広島大学大学院人間社会科学部研究科博士課程前期修了

相続に関する手続きは、信頼できる専門家に、おまかせください。

相続・遺言・贈与

開業40年以上の実績 ▶ 登記・相続・遺言・裁判・測量・境界

司法書士法人
水野合同事務所

広島司法書士会所属 司法書士 水野 昌典 他7名 86回 水野 昌典

広島県安芸郡府中町柳ヶ丘37-18
TEL.082-284-1345

▼ 詳しくはこちらをご覧ください

<https://mizuno-souzoku.com/>

出張相談
承ります

創立118周年開校記念式典

令和5年度 開校記念式(創立118年)は学校行事の都合上、実際の開校記念日より早く4月14日(金)に挙行了しました。講堂に新入生である高I・中Iが入り、他学年はHR教室で配信映像を視聴する形となりました。

はじめに開校記念日の歌をCDで流し、次に学校長による本校の沿革説明と講師の紹介がありました。

本年度の記念講演講師は、気象予報士・防災士の勝丸恭子氏(89回)。大学をご卒業後、広島テレビに就職し報道記者や中継ディレクターを務め、退職後に気象予報士の資格を取得されました。2010年からNHK広島放送局気象キャスターとしてテレビ出演中です。カーブとお好み焼きが大好き!という地元愛と、民放での取材・制作経験を活かして、分かりやすく楽しい気象コーナーを目指されているそうです。2013年よりウェザーマップに所属し、自治体主催の防災フォーラムや市民講座での講演、イベント出演なども精力的に行われています。

記念講演の演題は「私の転機図」。構成は次の通りでした。

1. 天気の世界へようこそーどれだけ知ってる?クイズに挑戦!
2. 気象予報士の仕事ー私の一日
3. 大好きな仕事に出会うまでー遠回りした私が思うこと

お天気クイズでは会場の生徒を巻き込んで大変盛り上がり、また私たちが普段あまり知らない気象予報士の仕事を垣間見ることができました。今のお仕事に就かれたきっかけについては、前職を退職後、気分転換にと訪れたオーストラリアで真っ青な空の色に出会い、

感動したことが「転機」となり「天気」の勉強を一から始められたそうです。「附属に通い、体育祭と部活動に明け暮れていたころの私は、自分が毎日テレビでなにかを伝える…なんて、夢にも思っていませんでした。」

最後に次のような言葉で講演を締めくくられました。

「遠回りしたけど、回り道した全てのことが全て今の自分の役に立っています。人生に無駄はない。そう思います。人生は選択の連続だけど、どの道を選んでも絶対に大丈夫。『こっちの道でよかったんだと思えるだけの努力をする』私の好きな言葉です。壁にぶつかっても谷や山があってもそれを乗り越えられる知恵と体力といろんな経験を積んでおいてほしい。世界はものすごく広い、ここがダメでもいろいろなチャンスが転がっていて、それを手にすることができるのは自分次第。うまくいかないことも恐れずに若いときはたくさん失敗をして、それを肥やしにしてこれからの長い人生、夢に向かって突き進んでいける体力をつけてもらいたいと願っています。」

講演後は勝丸氏に質問やサインを求める生徒で長蛇の列でした。

【生徒感想】

・勝丸先輩の話聞いて、決断した後自分がどう立ち回るのが大事だと気づかされた。私も悔いのないように自分がした決断を良いものと感じるために、「今」を精一杯生きようと思った。
・今までは夢に対してずっと同じものでなければならぬと思っていたけど、勝丸先輩の話聞いて、遠回りにも全部意味があって、昔失敗したと思っていた出来事も今の私にとって大切なも



のだと思えるようになりました。

・ネガティブな自分にとって自身の行いや決断は全くもって無駄なことではないと言ってくれた勝丸先輩にはとても感動した。

・勝丸先輩はよくテレビで見るので知っていましたが、講演に来ていただけとは思いませんでした。先輩の講演はとても楽しい時間でした。ありがとうございました。

・勝丸先輩の毎日のルーティンから仕事に対する熱意、責任感がすごくあるなど感じ、自分も責任の持てる仕事をきちんとこなせるようになりたいと思いました。

・「いつも何となくテレビで見ている気象予報士さん」が自分の学校の先輩ですごく色々な道のりを歩んできた方だと知って驚きました。もっとたくさん経験をつもうと思いました。

・実際に社会で働いている先輩を見ると、今、進路を急いで決めようとしなくても大丈夫だと思った。今、興味のあることで仕事につながるものがなくても、これからたくさん経験を積み、何か偶然のように見つかるかもしれないと思うことができた。

国際舞台で活躍する外交官と話そう! サミット塾

令和5年2月8日(水)第1研修室にて、中学1年生を対象にG7サミットに関する理解を深めるとともに、国際感覚を涵養することを目的にサミット塾が開催されました。なお、本塾は外務省、広島サミット県民会議との共催事業にも指定されております。

講師に、外務省大臣官房G7広島サミット副事務局長 溝淵将史氏(74回)を招き、外交官の仕事や役割から始まりG7サミットとは、そして今回G7サミットが広島で開催される意義や学生皆さんに期待することの説明があり、その後、質疑応答が行われました。外交官の先輩を身近に感じながら、国際舞台へのチャレンジ精神を養成することもできた盛やかなサミット塾となりました。

2月8日記
陰山秀明(63回)



ご講演の溝淵将史氏(74回)

キャリア講座

令和5年2月24日(金)母校にて、高校1年生、中学3年生を対象にキャリア講座が開かれ、5名の卒業生の方を講師に迎えました。写真左より十川淳さん(70回)、瓜生原葉子さん(74回)、熊野留美子さん(70回)、楠部潤子さん(85回)、国光義浩さん(69回)です。

十川淳(そごうあつし)さんは講座で、海外に関わる仕事を求めテレビ局に就職、ソ連で共産主義の崩壊を目の当たりにしたり、ロンドン支局で夢だった特派員をしたりと経験を重ね、世界の動きを肌で感じたこと、帰国後は海外オーケストラの招待などのイベント事業、台湾での番組制作会社での経験など海外畑で活躍したことを振り返りました。

一方今テレビはインターネットの影響で厳しい時代と言われているものの、報道機関としての意義、信頼性公平性、幅広い娯楽、マスメディアとしての効果など大きなやりがいと責任があり、デジタル事業や大掛かりなイベント分野などにおいても、テレビ局ならではの新しい事業展開がまだまだ可能だと語りました。

最後に、附属の自由な校風はとても好きだったと生徒に向けてエールを送られました。

講師の皆さま、貴重なご講演をありがとうございました。今後の更なるご活躍をお祈りします。

2月24日記 岡田美香(76回)





2023年4月上旬、宮崎県庁にて、2022年12月の宮崎県知事選にて4回目の当選を果たされた河野俊嗣(73回)氏を訪問いたしました。また、このたびは宮崎大学医学部在籍の清水薫(106回)さんにも一緒に参加していただきお話を伺って来ました。



会報編集委員 大藪(以下「会」): 現役の附属教員で同級生の西原利典(73回)さんより、河野さんが所属していた1980年度サッカー班の練習日誌を偶然体育準備室で発見したと連絡があり、本日持参しました。是非ご覧ください。

河野氏(以下「河」): こんな日誌があったのですね。すっかり忘れていました。当時の様子が伝わってきて懐かしい。ありがとうございます!

附属には高校から入り、呉から片道一時間半かけて通いました。サッカー班では、背が高く足も速かったからか、顧問の野中幹夫先生から「河野に期待しとる」と言われたこともあったのですが、実際は期待外れに終わりました。受験勉強のため春の総体予選後に引退したものの、受験に失敗し、野中先生に「河野はつまらんのう」と言われてしまいました。でも、その手厳しい言葉で一念発起して、翌年志望校に合格することができ、先生には大変感謝しています。また、忘れがたいエピソードとし



サッカー班(前列右が本人)

て、在学中に丸坊主にしたことがあります。同級生をデートに誘ったら断られ、これは勉強に集中せよという天のお告げに違いないと反省し、直ぐに丸刈りにしました。実はその後にはOKの返事もらったのですが、それならそうと早く言ってほしかったですね。初デートは坊主頭。懐かしい思い出です。

会: 知事を目指された理由を教えてください。

河: 私は地方自治を志し、地方を活性化することで国の発展に貢献したいと考え、1988年に総務省(旧自治省)に入省し、国(霞が関)や県庁、市役所で行政経験を積みました。そして、2005年に総務省からの出向で総務部長として宮崎県に赴任し、その後、東国原英夫知事時代の2007年に副知事に就任しました。

宮崎県では、2010年4月に口蹄疫という牛や豚が感染するウィルス性感染症が発生し、約30万頭の家畜の大切な命が奪われました。畜産業のみならず、地域経済や県民生活に深刻な影響が生じたのです。8月下旬に終息宣言し、さあこれから県民の力を結集して再生・復興に取り組んでいこうという矢先、東国原知事が次の知事選には出馬しないことを表明。これから県政はどうなるのかと、お先真っ暗な状況でした。そのとき、私は総務部長や副知事として県政の中核で働き、当時の県政を熟知していたことから、自分が先頭に立って引っ張っていかなければならないという強い使命感を抱き、知事選への立候補を決断しました。選挙も政治も詳しく知りませんし、何をしたらよいのか手探りの状態でしたが、とにかく愛する宮崎県のために尽くしたいという一念で臨みました。幸い県民の皆様のご負託をいただき、このたび4期目の県政を担うこととなりました。昨年12月の選挙は、その東国原元知事との厳しい戦いとなりましたが、同級生の有志から「必勝祈願 宮島杓文字(写真参照)」を贈っていただき、とても心強く嬉しかったです。本当にありがとうございました。

会: 清水さん(以下「清」)、宮崎県民として知事にお聞きしたいことがありますか。

清: 知事に就任して最も印象に残っていることは何でしょうか?

河: その前に、清水さんはサッカー班



P r o f i l e	
出身地	広島県
略歴	
昭和39年(1964年)9月	広島県呉市生まれ
昭和58年(1983年)3月	広島大学附属高等学校卒業
昭和63年(1988年)3月	東京大学法学部卒業
昭和63年(1988年)4月	旧自治省(現総務省)入省
昭和63年(1988年)7月	宮城県総務部地方課
平成元年(1989年)8月	宮城県総務部財政課
平成2年(1990年)6月	人事院長期在外研修(ハーバード・ロー・スクール卒業)
平成17年(2005年)4月	宮崎県総務部長
平成19年(2007年)2月	宮崎県副知事
平成23年(2011年)1月	宮崎県知事当選(以後、4期連続当選)
令和2年(2020年)5月	全国知事会地方税財政常任委員会委員長就任
令和3年(2021年)5月	政府税制調査会特別委員就任
令和5年(2023年)4月	全国知事会副会長就任

の後輩と伺いましたが…?
清: はい、後輩です。中・高校も大学も女子サッカー班はなかったため、男子と合同のサッカー部に入部しました。現在所属している宮崎大学医学部サッカー部では去年は主将を務め、毎日楽しくサッカーをしています。

河: 驚きました。素晴らしい活躍ですね。先輩として誇らしいです。

知事就任後で最も印象に残る出来事は、2013年1月に鵬翔高校(宮崎市)が全国高校サッカー選手権で優勝したことです。宮崎県勢として初優勝でした。準決勝と決勝の応援に行きましたが、高校サッカーを経験した者にとって国立競技場は憧れの聖地ですし、知事として自県のチームの優勝を目の当たりにして感激し、もう涙、涙でした。

実は、知事選の公約の一つに、甲子園優勝を掲げています。広島感覚ではピンとこないと思いますが、宮崎県は九州・沖縄で唯一、甲子園での優勝を経験していません。これは悔しい、優勝目指して頑張りま



同級生と集合写真(中段右が本人)

しょう！と、県民を鼓舞する思いで目標に掲げたら、サッカーで優勝し、同じ年に甲子園でも延岡学園高校(延岡市)が準優勝しました。まだ公約は達成できていませんが、高い目標を掲げて努力すれば道が拓けるという手応えを感じた出来事です。

清：宮崎県のPRをお願いします。

河：最近、宮崎県の強みを「5つのS」で表現しています。頭文字にSがつく、「食」、「スポーツ」、「自然」、「森林資源」、「神話」の5つです。

宮崎県の魅力と言えば、まずは「食」です。「食の王国：宮崎」として、たとえば国産キャビアも日本一の生産量を誇ります。また、最近では1世帯当たりの餃子の購入金額が日本一になりました。意外に思われるかもしれませんが、肉や野菜などの素材は全国トップレベルですし、宮崎では持ち帰りのお店が多く、自分で食べるだけでなく、「この前お世話になったから」と隣近所に配る習慣があるようです。そんなところに温かい県民性も感じます。さらに、「食」で最も力を入れてPRしているのは「宮崎牛」です。5年に1度、和牛のチャンピオンを決める大会で、4大会連続で最高賞の内閣総理大臣賞を受賞しました。これは宮崎県が全国初です。昨年の大会では、消費者の嗜好に対応し、単なる霜降りではなく、脂肪に含まれるオレイン酸など旨味成分を測定する部門が新設され、それで日本一となりました。「おいしさ日本一」の宮崎牛、是非ご賞味ください。

清：お肉もお魚も美味しいですが、お野菜もですよ。

河：そうなんです。よく県外の方から野菜がおいしいとほめていただきます。広島カープの松田元(59回)オーナーにも、「宮崎県民はいつも食べとるけえ分かったらんじゃろうが。」とお会いするたびご指摘を受けます(笑)。新鮮であるのはもちろんです

が、宮崎は平均気温、日照時間、快晴日数が全国2位ないし3位で、ビタミンCやベータカロテンが通常より多く含まれていることもおいしさの秘密でしょうか。「日本のひなた」が宮崎のキャッチフレーズです。

「スポーツ」に関しては、プロ野球、Jリーグ、侍ジャパン、ラグビー日本代表など合宿の受け入れをしています。合宿したチームが頻繁に優勝し日本一になるので、「縁起が良い、結果の出る宮崎合宿」と言われています。去年、プロ野球で日本一になったのはオリックスですし、Jリーグの3つの主要タイトルを獲得したのも横浜マリノス、ヴァンフォーレ甲府、そしてサンフレッチェ広島で、全て本県でキャンプを行っているチームです。ラグビーの日本代表はワールドカップで南アフリカに勝ってジャイアントキリングを達成し、侍ジャパンも今回のWBCでは7戦全勝で優勝しました。

豊かな「自然」という点では、日本トップクラスのサーフィン環境に恵まれています。ワールドサーフィンゲームスというオリンピックの予選になる大会を開催し、この大会で優勝したイタロ・フェレイラというブラジルの選手が、東京オリンピックでも優勝しました。縁起の良い宮崎大会です(笑)。

「森林資源」に関しては、杉の生産量が31年連続日本一で、SDGsや温暖化対策にも貢献しています。私が知事になってから同郷の呉市の中国木材株式会社が宮崎県に工場を立地してくださり、そのおかげで平成28年には製材品の生産量が広島県を抜いて1位になりました。

「神話」は語ると長くなるので省きますが、古事記、日本書紀に描かれた多くの舞台が宮崎県です。

会：アカシア会へのメッセージをお願いします。

河：役員や事務局の皆さんに感謝申し上げます。今後とも、同窓生の繋がりのきっかけとなる機会や場を提供していただくことを期待します。卒業してから一層、愛校心や同窓生との繋がりを大切にしたいという思いが強くなりました。アカシア繋がりの一例として、元号「令和」の考案者とされる中西進(38回)先輩に、宮崎で講演をしていただいたことがあります。その際、先輩から私と湯崎英彦(75回)広島県知事の3人で

何か企画できたらいいねとご提案をいただき、ありがたい限りです。

会：最後に現役生へ一言お願いします。

河：「広い視野」「高い志」「アカシアの一員であることに誇りを」という三点をお伝えします。「広い視野」は、高1の担任で数学の長谷川考志先生が、ことあるごとに言われていた言葉です。当時はその意義がよく分からなかったのですが、県知事の仕事は、県全体のみならず国や世界に視野を広げて取り組まなければなりませんし、年を取れば取るほど、視野を広く持つことの大切さを痛感しています。呉出身の私が高校で広島市に通い、大学で東京に行き、留学でアメリカに行きと、徐々に自分の世界や視野が広がっていったことは私にとってプラスでした。「高い志」は、目標を掲げて取り組んでいくことが大事だということです。学生時代は外交官を目指していましたが、この国のために貢献したいという志が、地方自治という異なる分野であっても、今につながっています。附属の校歌には、高い志を持つことの大切さが歌われています。高い志を持っていろんなことにチャレンジしてほしいですね。また、在学中は意識していませんでしたが、附属は本当に凄い学校です。かつては高等師範学校として西日本の中心でしたし、各界で活躍されている方がたくさんいらっしゃいます。アカシアの一員であることに誇りを持って頑張ってもらいたいです。

会：本日はありがとうございました。



会報編集部会

松下督克(75回)、大藪盛生(86回)
中野陽介(90回)、清水薫(106回)



前列左より 河野俊嗣氏 清水委員
後列左より 松下委員 大藪委員 中野委員

地域アカシア会のご案内

◆各地域の行事予定につきまして、開催予定や実施方法に変更があります。アカシア会HPの行事予定欄や各地域アカシア会の事務局連絡先にてご確認・お問合せください。

Table with 4 columns: 地域, 会長, 事務局, 行事予定. Rows include 東京, 近畿, 東海, 岡山.

Table with 4 columns: 地域, 会長, 事務局, 行事予定. Rows include 広島, 九州, 東北, 呉, 北海道.

東京発

東京アカシア会 23年度総会・春季懇親会

今年の東京アカシア会総会・懇親会は、昨年に続き、リアル開催とオンライン開催のハイブリッドにて実施されました。

いつものスクワール麹町で16時にスタートした総会は、松本一麻さん(92回)と大内渚也香さん(92回)が司会進行をつとめ、東京アカシア会長山崎雄嗣さん(66回)による冒頭挨拶では、東京アカシア会の役員紹介と、今年も無事にリアル開催が実現できたことを祝す旨が述べられました。

懇親会は、大澤郁枝さん(52回)のユーモア溢れる乾杯挨拶で始まり、そして、附属高校の砂原徹副校長からのメッセージが写真とともに代読

され、最近の附属の様子が紹介されました。続いて、現役の学生が壇上に入り各々自己紹介。先輩会員からエールと温かい拍手が贈られました。

合間の最初の歓談タイムでは、松尾康二さん(46回)からご提供いただいたジャガリこを片手に、年の近い同窓生が懐かしい話で盛り上がり、年代をシャッフルした後は、世代を超えて熱く語り合う光景が見られました。そして恒例の抽選会。松田元さん(59回)からご提供いただいた広島カーブのサイン入りヘルメットなど、素敵なグッズが当選者を喜ばせ、会場も大いに盛り上がり、

宴もたけなわとなったところで、校歌斉唱。最後は、前日の台風でやむなく参加が叶わなかった、全国アカシア会長楳

本良二さん(69回)によるオンラインでの挨拶とその場にいらっしゃるかのような熱いエールで閉会となりました。

次回、秋季懇親会は11月25日(土)15時より同じくスクワール麹町で予定しています。

6月3日記 今村信哉(92回)



校歌斉唱



壇上で自己紹介をする学生会員の皆さん

近畿発

近畿アカシア会懇親会のご報告

5月27日(土)大阪市北区梅田のホテル阪急インターナショナル内中華料理「春蘭門」で、近畿アカシア会懇親会が開催された(前回2022年11月19日)。

最上級生の上野さん(45回)から最も若手の大谷さん(95回)まで広い世代の会員8名が出席した。豊島会長(62回)の挨拶で懇親会が始まり筆者が乾杯の発声をした。料理と飲物とを楽しみながら、少人数ならではの会話が弾んだ。

参加者それぞれの近況報告がなされて参加者は耳を傾けた。豊島会長が、修学旅行や広島市の繁華街での当時の附高

生の行い(ここで書けない)などを話し、若い世代は信じられないという表情で話を聴いていた。伊藤さん(62回)、坪田さん(64回)、大津留さん(67回)らから盛んな体育祭についてのお話があった。上野さんが「私が入学した頃は校名が広島大学附属～ではなかった。」ことを話された。因みに筆者が附高に入学した時には広島大学教育学部附属高校であった。高東さん(50回)からスイス在住であった頃に楽しんだスキーや料理などについて興味深いお話があった。大谷さんからは転勤によって学生時代以来の関西在住に

なって生活を楽しんでいるとのお話があった。坪田さん、大津留さんからは、お世話になった先生方のお話があった。最後に、豊島会長から知り合いの近畿在住のアカシア会員に参加を呼び掛けてほしいという要請があり、各参加者は名残惜しそうに会場を立ち去った。

5月27日記 田頭史明(64回)



TATESHIBA Make.Professional

https://tateshiba.co.jp

- ・放送設備
・音響 映像 視聴覚設備
・インターホン設備
・ナースコール設備
・ケーブルテレビ設備
・防犯 防災設備
・ネットワーク設備

東海発

豊葦・東海アカシア総会

2月12日、名古屋駅近「神戸館 KABTO」で豊葦・東海アカシア総会を行いました。リモートを含め計23名で新たな出会いに繋がりました。

荒田会長から近況報告、来賓の陰山副幹事長から広島や学校の近況を伺った後、沖名誉会長の乾杯ご発声で懇親会スタート。以下皆さんの近況です。(敬称略)(卒業回)

上岡正也(102)家庭菜園中にリモート参加。佐藤典子(78)曾田梅太郎氏とアカシア。兼川徹(48)車を手放したこと。林滋(48)天体望遠鏡で眺めた星

空。花岡正紀(48)同級生と参加する楽しみ。小田千恵子(48)免許を返納したこと。安田健一(59)卓球を再開し先輩と勝負。三宅洋一郎(60)ふと思い出した旧友のこと。宮川隆吉(57)趣味のスキー再開。重河真貴子(72)四日市と呉の生徒間交流。黒田直子(87)海外研修生来日で直接会える喜び。田中千晶(72)筋トレの効果を披露。服部清美(72)アカシア人脈への感謝。國司和浩(82)趣味と会の繋がり。成瀬まり子(65)帰省で驚いた広島の変化。梶幸一朗(81)広島の変化話に帰省を検討。坂



本利彦(55)広島行き願望と総会継続参加宣言。熊木真弓(67)初参加、卒業～現在まで。竹中弘(67)東京ドームでカーブ年間チケット。沖信一(55)趣味の話と東海アカシアの魅力。永田雄一(84)楽器の海外展開の野望。荒田治彦(72)次の企画検討中。陰山秀明(63)バレー班コーチを通じた附属生徒の印象。最後は校歌を合唱して盛会となりました。2月18日記 國司和浩(82回)

岡山発

令和5年度岡山アカシア会

岡山アカシア会は、令和2年度総会開催を延期して以降、WEB方式やハイブリッド方式併用や開催日時の変更などいろいろ試してきましたが、今年度は久しぶりに対面方式のみでの開催を検討中です。

岡山アカシア会の運営は、平成31年度の総会で会員の皆様の会費で通信費等の経費を賄うことで議決を頂き、3年間運営してきましたが、今年度からアカシア会本部より活動費として50,000円を頂きます。通信費がこれにより賄えますので、年会費の徴収をしなくても運営ができることになりました。令和5年度からの岡山アカシア会は、総会を例年通り10月及

び11月に開催を予定させていただきます。但し、コロナの収束状況等を考慮することが必要なため、日時・場所は役員会で検討の上ご連絡させていただきます。皆様の参加をよろしくお願いいたします。

岡山アカシア会は、1957(昭和32)年に故大本榮一氏(27回)によって設立され、大本さんが、平成31年2月に100歳で亡くられるまで岡山アカシア会の会長を務められました。大本会長当時の岡山アカシア会は、年1回の総会に旧教官をお招きして、懐かしい附属の話をして頂き、帰りには長崎堂のバターケーキを会社の社員にわざわざ買いに行かせて出席者に



前回開催時の写真

お土産としてお配り頂きました。総会の費用は大本会長がほとんどポケットマネーで負担されていました。

大本会長当時のような運営は出来ませんが、年1回のアカシアの仲間が集まる場づくりをさせて頂きたいと、思っています。総会開催時には多くの皆様にお集まり頂きますようお願い申し上げます。

4月21日記 田中信用(63回)

九州発

九州アカシア会「お医者さんたち」

九州アカシア会には医者が多い。そこでアカシアのお医者さんに命を救われた話。

6年前、九州大学病院で3か月間下咽頭癌の放射線治療をした。ステージⅣの症状は改善し尾道で開かれたクラス同窓会に参加。その時、私の首の様子を見た放射線医のH君が、定期的にPET・CT検査をしてくれることになった。大学病院は担当医が変わるので一貫して診る人が要するという話をしてくれたからだ。半年後、初めて広島

の彼の病院を訪れると、再発。一刻も早く手術をすべきとの判断で、詳しい診断書を九大病院へ送ってくれた。うかうかすると正月休みに入り手遅れになる状況だった。しかし、手術は声帯を取るかどうかという際物。決断がつかない。そこで福岡の同級生K医師に相談。即日信頼できるセカンドオピニオンの先生を紹介してくれた。命を永らえるつもりなら全摘がベストという話。12月3日に14時間の手術を受け、声を亡くした。



50歳になった時、短歌を始めていた。癌宣告を受けて俄然作歌意欲がわく。これまでの歌と併せて歌集を作る気になり、どこからかエネルギーが湧いて『ユアトーン』という歌集ができた。ユアトーンは人工発声器具の名称だ。この器具を使って今もアカシアの同級生たちと交流が続いている。

5月15日記 中村仁彦(61回)



この街で、これまでも、これからも。

福屋は皆様と共に歩み続けます。

Fukuya <https://www.fukuya-dept.co.jp>



東北発 東北アカシア会 ～わがけんイチオシ〈岩手編〉～

みなさんは「岩手県」と聞いて何を思い浮かべますか？世界遺産の平泉やニューヨーク・タイムズ『2023年に行くべき52ヶ所』で世界2番目の都市として紹介された盛岡市などの観光地。大谷翔平選手や佐々木朗希選手などの野球選手。食べ物だとわんこそば・盛岡冷麺・じゃじゃ麺の三大麺が思い浮かびますが、「餅本膳」って聞いたことはありますか？

岩手県南部の一関市一帯では400年にわたり独特の餅文化が受け継がれています。お正月や寒い時期に食べるイ

メージの餅ですが、こちらでは季節を問わず、冠婚葬祭などのあらたまった席では餅料理が出されます。食べ方も多彩で、あんこ、ごま、納豆、くるみ、えび、しょうが…など、定番から四季折々の食材を取り入れた食べ方は300種類を超えるそうです。中でも本格的にお膳でふるまわれる「餅本膳」は、「おとり餅役」と呼ばれる仕切り役が口上を述べながら進行し、食べ方にも作法や決まりがあるほどです。平泉周辺では、もち膳として気軽に食べることができるお店があるので、ぜひ観光でい



らっしゃる際は、世界遺産とともに餅文化にも触れてみてください。

東北アカシア会では、春・秋に懇親会を開催し、広島から遠く離れた地で、和やかに活動しています。就学・転勤等で初めて東北に来た方だけでなく、興味のある方は気軽にご参加ください！

4月6日記 佐島育子(86回)

呉発 久しぶりの開催プラス大先輩の始球式

ようやく開催できました。前は令和2年2月、丸3年ぶりの開催で、29名の会員にご参加いただきました。

奥村誠哉会長(49回)のご挨拶に続き、楨本良二会長(69回)から会長に就任されて初めてのご挨拶をいただき、5年度から支部交付金を交付していただけたという嬉しいお話もありました。

また、寺田稔衆議院議員(66回)もご多忙の中、ご挨拶をいただきました。

講話は、谷田部広志さん(65回)の「呉地区に現存する旧海軍施設について」と

いう演題で、旧バブcock日立呉工場(現三菱重工呉工場)の旧海軍施設、特に「プラタモリ」でも紹介された戦艦大和の46口径砲塔が組み立てられた第2工場のピットの話に興味深く聴きました。

堀口悟史さん(80回)の乾杯の音頭に続き懇親会が始まり、中西巖さん(38回)から、4月8日の巨人戦の始球式で投げられたことのお話があり、会場がざわつきました。(93才ですから)

初参加は、島田町子さん(88回)、西田英範さん(90回)の2名でした。



始球式は、呉アカシア会幹事が6名で応援に行きました。当日の約10日前に右手首を骨折されましたが、左手で見事に始球式を終えられ、NHKの番組でも取り上げられました。

次の開催は8月を予定しています。マスクを外した会にしたいですね。

4月12日記 兼森均(61回)

北海道発 エスコンフィールドHOKKAIDOに行ってきました！

令和5年3月に、北海道に新球場「エスコンフィールドHOKKAIDO」が誕生しました。

アカシア会員の皆さまも、交流戦や日本シリーズでエスコンフィールドにいらっしゃるかと思うので、私が一足先に敵情視察に行きまして！

まず、エスコンフィールドですが、札幌市ではなく北広島市にあります。

北広島駅からエスコンフィールドまでは、シャトルバスがおすすめです。歩くと20分程度掛かってしまいますので、その後のスクワット応援に支障が出るかもしれません。

球場に着くと、入場ゲートで持ち物

検査があります。飲食物の持込みは禁止です。私も気付かずに子供用の麦茶を持ち込みかけたのですが、その場で飲み干す又は廃棄するよう指示されました(もちろん飲み干しました)。

球場は、お世辞抜きで素晴らしいです。入場ゲートからグラウンドまで距離が非常に短く、ゲート通過後は即座に緑の芝が広がります。また、ファールゾーンが狭く(!)、選手との距離も近いので、野球観戦にはこれ以上ない空間に仕上がっています。

問題があるとすると、イスの仕様です。立ち上がるとイスが閉じる仕様になっているので、スクワット応援にはやや不向きです。スクワット時には、やや中腰で



三塁側観客席から。カーブファンはこの辺りからの応援になるのかな？

立ち上がるか、イス自体をガムテープ等で固定するのでしょうか(札幌ドームでは後者で応援する猛者を見かけましたが、エスコンでは多分怒られます)。

ということで、簡単ながらエスコンフィールドの訪問記をお届けしました。初夏から秋にかけての北海道は、とても過ごしやすい日が続きますので、皆さまも是非北海道に遊びにいらして下さい。

3月31日記 福田惇紀(94回)

トヨタ車のことならお任せください!
ルミー フリウス シエンタ ノア ハリアー クラウン
COROLLA トヨタカローラ広島
営業時間/10:00~19:00 定休日/毎週月曜日
ホームページでカタログ請求24時間受付中!
店舗情報は こちらから
トヨタカローラ広島株式会社 楨本 良二 [69回]

職域・クラブ・同期会だより

41回アカシア東京 春の同期会

4月20日、恒例の同期会を、いつもの学士会館で開いた。今回は参加者7名全員が90歳以上の高齢者となっていること、広島から3名もの級友が駆けつけてくれたことが特記される。広島組は新井、高田、松木君。東京は岡田、上土居、松原の諸兄と永野。会は遠来の友歓迎の辞に始まり、級友近況・広島サミットの話。そのあと全員、それぞれが話題提供し時を忘れた。みな、病気を含め平坦な人生を歩んでいない筈なのに、それを感じさせない。懇親会に入る前、先日亡くなった永谷君、入江君を偲び全員で黙祷。「元気なら、また会おう」。秋の会開催を約した。

4月20日記 永野泰道 (41回)



風雪に耐え年齢を重ねた顔です

52期生傘寿会

80才の祝いを「傘寿」と言います。2023年に80才になる52期が4月20日、お互いの80才を祝う傘寿会を開きました。半年前からクラス幹事が準備をして来たのです。12時に広島駅横のホテルグランヴィア広島に64人が集まりました。さらに2組の担任だった三上昭荘先生も参加されました。先生は96才になられているのにお元気そうでした。3階の受付で参加者名簿と、亡くなった38名の名簿が渡され、抽選でテーブルが決まります。

最初に写真撮影がありました。傘寿会の言い出しっぺである大澤郁枝さんが司会を担当し、まず物故者への黙とうをしました。佐々木昂代表が挨拶し、三上先生の乾杯で会は始まり、各クラス2名づつ近況報告スピーチが始まります。田中秀利さんが写真をスクリーンに写して広島の変遷や、母校の近況をレポートしました。その間、久しぶりの人たちはアチコチ移動しながら話し込んでいます。2時間ほどして、最後は校歌をみんなで合唱してクラスご

との2次会へと移って行きました。最初に写した写真が全員に手渡される。母校訪問に行くメンバーも20名近くいました。人生最後の同期会でしょうか…。

4月20日記
佐々木昂 (52回)



アカシア53回卒業60周年同期会

アカシア53回生卒業60周年同期会を昨年9月14日宮島グランドホテル「有もと」で開催しました。コロナ禍等で喜寿の祝いができなかったのが10年ぶりとなりましたが、男性30名、女性7名の参加があり、楽しい時間を過ごしました。23名の物故者に黙祷。乾杯の後、すぐに宴が始まり、学生時代にタイムスリップあちこちで思い出話に花が咲きました。初めての出席者もあり、自己紹介と近況報告に移り、興味ある話が多々聞きました。この模様はCD



にして、また、出欠のはがきに多くの近況報告がありましたので、それも整理して住所録とともに後日改めて配布しました。いつまでも話は尽きませんでしたが、傘寿の祝いを東京で行うことを約束して散会となりました。

9月14日記 向井一誠 (53回)

友を送る 69期 広島にて

3月3日のひな祭りの日、62歳の69期16名が集まりました。タイのバンコクに赴任する国光義浩君を送るためです。豪州や英国の経験があるとは言え、還暦を過ぎての新天地。逡巡もなかった訳ではないでしょうが、決断をしたその意気や良し！変化をいとわないうちはまだまだ若いのだと同年の我々が励まされる思いです。平松君は大阪から駆け付け、峯口君は東京から高級酒、高吉君は幹事として汗をかいてく

れました。そして榎本君の力強い応援エールで締め。隣のテーブルの見知らぬお客さん達も参加してくれていました。異国での平安を祈りつつ、楽しい夜はあっという間に更けていきました。

3月12日記 後藤新 (69回)



国光義浩君送別会

72回 還暦前お伊勢参り

もうじき60歳じゃけえ、お伊勢さんで身も心も清めて還暦を迎えよう！

というわけで、コロナ禍も落ち着いてきた2月25日、北は仙台、南は小倉と、全国各地から72回生22名が伊勢市に集結。まずは外宮、月夜見宮と参拝し、昼食を挟んでいざ内宮へ。全員の繁栄を祈って倭舞・人長舞・舞楽2曲の特別大々神楽を奉納し、気持ちもあらたに正宮にお参りしました。

夜は宴席で旧交を温め、翌日

は早朝にまた内宮を参拝したのち、鳥羽観光。展望台からかなたに雪を頂く富士山を拝み、次は還暦大同窓会じゃ！と誓い合って帰途についたのでした。

3月14日記 服部清美 (72回)



五十鈴川 御手洗場にて

富山アカシア会

令和4年12月

横田美香副知事(80回)が富山県に赴任されて1年9か月。コロナ禍の中で歓迎会も果たせないままでしたが12月17日に開催。農林省での貴重な体験の数々や富山県でのジビエ料理の話など富山県になじまれたお姿に一同感嘆。同時に会の中心であった中西進先生(38回)が3月末で高志の国文学館館長を退任されることとなり悲喜こもごも。万葉集のみならず日本の精神世界の重なり、日本の歴史とその文化構造。もっとお聞きしたかったと後悔の声も。日本を代表する碩学の警咳に接する機会を得たのもアカシア会のご縁なればこそ。93才を超えてなお意欲旺盛な先生のご長寿をお祈りし会を終えました。



写真左から中西進先生、横田美香副知事

令和5年3月

退任も押し迫った3月19日に日程を取っていただき送別会。心に残る問いかけやお言葉、著書、サイン。最後まで会話の尽きない会でした。

記 加藤弘巳(55回)



中西先生(写真右)を囲んで

80回富山ツアー・副知事を訪ねて

まだ肌寒い3月上旬、80回有志10名が広島・関西・関東から富山市に集まりました。2年前富山県副知事に就任



横田副知事(前列左から4人目)と俊弥先生(同3人目)と共に、富山の「T」で記念写真

した同期・横田美香さんの激励も兼ね、民泊一軒屋を貸し切って1泊2日の富山観光を敢行。富山は「美食の都」であり、昼から地元食材のフレンチを食し、夜には獲れたての鮮魚や富山湾寿司を囲み、幻の日本酒もいただき、夜まで飲み明かしました。2日目は横

田副知事の富山ガイドによって、氷見の漁港や高岡の能作体験など存分に楽しみました。(当時担任の俊弥先生も駆けつけていただきました!) 80回同期は、国内・海外の同期に会いに行く旅を行っています。皆さんぜひご参加を!

3月5日記 大久保重伸(80回)

令和4年度県庁アカシア会懇談会

10月31日(月)に中区の巴里食堂にて懇談会を開催しました。

7月に就任された玉井優子副知事(84回)、高橋政則審議官(77回)、令和2~4年新採職員11名を新たに迎え、杉山亮一会長(75回)、湯崎英彦知事(75回)から挨拶をいただき、玉井副知事の音頭で開会しました。

今回は過去最多の42名(68回~107回)が出席し、会員の近況報告を通じて職員間の連携が深まる非常に盛大



な会となりました。

最後に堀田文雄先輩(68回)による締めをもって3年振りの懇親会が無事終了しました。

今後とも職員一同、「広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かったと心から思える広島県」を実現していきたいと思います。

11月10日記 木下和敬(81回)

コールアカシア広島新年コンサート

コールアカシア広島は1月22日、広島県民文化センターホールで「New Year コンサート2023」を開いた。フェイスブックの「アカシア会」ページに予告を掲載した効果もあってか、約100人の聴衆が集まった。

コールアカシアはアカシア会のOB・OGを中心に結成された混声合唱団で、上は90歳から30歳代まで幅広いメンバーで「個性ゆたかに、心やさしく」をモットーに東京・広島で活動している。

司会は田熊信子さん(47回)にお願いし、東京からも7人が応援にかけつけ、総勢34名で「冬景色」など「にほんのうた」9曲、パフォーマンスをはさんで「心の四季」全曲を披露した。

4月17日記 中村英(57回)



1月22日、広島県民文化センターホールで開かれたコンサート

バスケットボール班OBOG会活動

バスケットボール班では1月と8月の年2回、OBOG会を開催しています。参加者は、大学生や社会人になった若い世代のみならず、結婚後ご家族と来られる方から卒業後40年50年の大先輩の方々まで幅広い方が参加され、今年のは100名を超える規模の開催となりました。当日は全員で集合写真を

撮り、その後OBOGチームvs現役生の試合が行われ、コート横では同級生や先輩後輩と話しに花を咲かせ、バスケットをするもしない人も全員が集まることを楽しんでます。過去、コロナの影響で3回ほど開催できないことがありましたが、改めて、今後このOBOG会を途切れさせることなく、将来につなげていきたいと思っています。

3月31日記 松田学(95回)



OBOG会開催冒頭の全員集合写真

大分県で がんばっとるよ!

氏名：中塚 ^{なかつか} 和夫 ^{かずお}

卒業回：52回

住まい：大分県大分市

近況：平和台球場を会場とした医科学学生体育大会で死球を目に受け入院。それが縁で眼科医となり、長崎から新設の大分医大に助教授で赴任、教授に昇任し停年まで。教育、色覚と視覚電気生理の研究にも励みましたが、野球部顧問をリクルートに活用し、医局野球で優勝かつ地域医療に貢献できる人材を多く得たのは幸せでした。

カーブ愛が大分で蘇り、コージマーチを特訓した軽音の学生を連れ当地開催公式戦に、娘を連れ早朝から日南キャンプに、と。早期教育は大切で、上の子の「カーブ頑張れ」に下の子が「巨人ずっこけろ」と呼応していました(笑)。



2019年秋の同期との台湾旅行、後列のつぼの田中嘉文さんが世話役、前列左2人目が私、右に妻。

おすすめスポット：高崎山から別府の湾岸エリアは、宮島電車沿線に住んでいた私には、非常勤の通勤の折に往時を思い出させてくれる光景です。別府で温浴し、肝つきふぐ料理を食すれば最高ですよ。ぜひトライを。



うみたまご(水族館)から別府を望む

アメリカで がんばっとるよ!

氏名：金子 ^{かねこ} 卓史 ^{たくし}

卒業回：56回

住まい：米国コネチカット州ギルフォード

近況：私は第56回生ですから米国へ来て55年になります。その当時は担任の三浦泰生先生をはじめ多くの先生にお世話になりました。これまでアカシア会の会報は拝見し楽しませていただきましたが、こちらから発信することもなくもっぱら受け取る側でした。この4月末日をもって現職を退職し、良い区切りと思いついて寄稿させていただきます。私は曲がりなりにも化学専攻で製薬の研究をしており、過去15年はニューヨーク所在のTBアライアンスというノンプロフィットの機関に所属していました。ご存知のように結核(TB)は人類が始まって以来数知れぬ人々を悩ませた感染症です。日本では欧米と同じようにある程度コントロールされておりますが、開発途上国では今なお大きな問題でコロナ禍の前には年に約140万から150万人の死者が出て、エイズやマラリアと比べても最も死者の多い感染症です。治療法としては1980年代に開発された4剤剤の併用法がありますが開発途上国ではまだ投与やフォローアップが十分ではありません。製薬会社にとって利潤の多い治療薬ではなく、新薬の研究は無きに等しいものでした。これでは

いけないということで2000年にロックフェラー財団や他の研究機関が集まりケープタウン宣言が出されTBアライアンス設立のアイデアが生まれました。これは官民パートナーシップでゲイツ財団、アメリカ、イギリス、ドイツ政府などから研究資金を得て運営されております。主な研究目的としては治療期間(現在少なくとも6か月)の短縮と耐性菌による重症の結核に効く薬を開発することです。また地域における結核患者に対する偏見を除き、新しい治療法の拡散、公衆衛生の改良なども含まれています。私は2007年まで米国のファイザー社で抗菌剤の研究をしており、早期退職した後TBアライアンスに入り大学研究室、製薬会社、あるいは契約研究機関を使っての共同研究をしてまいりました。2013年からは日本発の「顧みられない熱帯病」の研究機関GHITファンドの資金で日本の主要製薬会社、研究機関とも共同研究をさせていただいております。最近では大学の研究室でも結核に対する基礎研究が盛んになり最先端の分子生物学の技術を適用することができます。TBアライアンスでも2019年に耐性菌に効く新しい3剤剤の併用法を発見し、米国のFDAやヨーロッパの

EMAからの使用許可を得ることができ重症の患者の生存率を改善することができました。

私がここでお伝えしたいのは色々な形で日本国内外に寄与できるチャンスがあるということです。私は広大附属を卒業し、(学研の留学制度により)、すぐにこちらの小さな大学(カレッジオブオザークス)へ入り、ミズーリ州立大学へ転校、アンアーバーのミシガン大学で博士号を取得しポストドクの研究の後、ブリストルマイヤー社研究所に所属しその後前述のファイザー社で研究の仕事を行いました。その間高校の同期の人たちとの連絡も疎くなりその罪滅ぼしのつもりでこれを書いております。私はあまり外向的な方でなく海外での仕事に必ずしも向いてないかもしれませんが、そういう者でも仕事をしたいという気持ちがあれば、(特に最近はそのチャンスは結構あちこちにあるのではないのでしょうか。何かお役に立てばと思ひ拙文を寄稿させていただきました。



三人の孫とこの街の農園でイチゴ狩り



TBアライアンスの同僚、ニューヨークで秋の昼食会の後で

株式会社 融合事務所



代表取締役 宮崎 忠 (66回)

所属俳優



柳葉 敏郎



勝俣 州和



木村 多江



高橋 かおり



<http://www.yougooffice.com/>

株式会社 融合事務所 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-23-7 エビスパークヒルズ203号 TEL:03-3794-2404

古川 福実(61回)さんからのご紹介



は、東京女子医科大学産婦人科学講座産科学分野の教授・基幹分野長として、教育・研究・診療に従事しております。広島、浜松、東京で頼れる先輩や後輩に出会うことができ、産科医を続けることができている。今後も、周囲への感謝の気持ちを大切に、努力いたします。

③ 広大附属の自由な雰囲気を楽しませていただき、浜松医科大学に進学しました。現在

出てもうても ええがいのあ

会員リレー紹介 152

- 項目説明
① お名前と卒業回数
② お住まい
③ お仕事、自己紹介、母校の思い出
④ 次号登場の方のご紹介

川上 和之(77回)さんからのご紹介



サーまで一応経験(笑)。その後突然の営業職への異動でしたが、自分の性に合っていたのか営業が長くなり今日に至ります。附属の思い出といえば、高校2年生の時の文化祭で自主映画もどきをやることになり、友人と共同脚本を担当。その時に味わった映像制作の楽しさがテレビ局を目指すきっかけになりました。

① 徳光 芳文(78回)
② 東京都世田谷区
③ 勤続31年目になるテレビ局員、入社当初から10年は番組制作で、ADからプロデュー

健康一口メモ

塩(しお、NaCl)のお話
~「敵に塩を送る」から「減塩推進」へ~

北広島町雄鹿原診療所
日本体育協会スポーツドクター
東條 環樹 (81回)

歴史好きでなくとも「敵に塩を送る」故事をご存知の方は多いと思います。戦国時代、上杉謙信が長年の宿敵である武田信玄に対して、まさに戦(いくさ)中にもかかわらず不足に喘いでいた塩を融通したというものです。また、1997年まで続いた塩の(公社による)専売も塩の不可欠性を窺わせる史実です。それほどまで生命維持に必須の塩ですが、近年はむしろ「悪者」として取り上げられることが多くなってきました。

太古の昔、生命は塩分を含んだ海中で誕生し、徐々に海辺から陸上へ生活の場を広げてきました。その際、備わった仕組みが水分・塩分恒常性保持機能、すなわち血液循環・体液調節のシステムで、言い換えれば体内の「海」を維持できる種だけが陸上に進出できたの

です。貴重な塩分と水分を体内に留めながら、栄養を取り入れ、エネルギーを産生し、老廃物を排出する、正に小さな出入り口が開いた閉鎖回路です。特に水分と塩分(電解質)に関しては生命の神秘を感じるほどの繊細かつダイナミックな自動調整の仕組みがあります。ところが皮肉なことにそのバランスを崩したのはヒトの知恵(≒文明)なのです。

食物の保存技術として早くから使われ始めた塩、これが美味しさも増すことに気づかれ、洋の東西を問わず現在に至るまで調味料として用いられています。特に日本では海に囲まれた土地柄から、各地でさまざまな塩にまつわる料理、文化が生まれました。今や醤油やソースなどの調味料だけでなく、麺類、パンなどの主食、肉や魚を加工した食品(ハム、ソーセージ、ちくわ、かまぼこ)にまで幅広く塩が含まれています。理想の塩分摂取量は1日6~7g(心不全、高血圧ではより厳しく5g目標)ですが、実際には平均で9~11g摂っていると言われていています。例えばラーメンは麺とスープを平らげると7gの塩分、つまり一日量に達してしまいます。ちなみに広島のお好み

焼きは4g程度とのことです。ラーメンかお好み焼きか迷ったらお好み焼きにしましょう。その取り過ぎた塩は体内でどう振る舞うのでしょうか?ここで体内の「海」を維持するための小さな出口しかない閉鎖回路が障害になります。口から入った過剰な塩分は血管外では浮腫(むくみ)を起し、血管内では浸透圧の関係から循環血流量を増すことで血圧上昇を来します。塩分の出口はほぼ汗と尿に限られ、このような状況が長く続くと心臓と腎臓への負担となります。これに肥満や喫煙が重なればなおさらで、脳梗塞や心筋梗塞をはじめとする重大な病気の誘因となります。

味噌や醤油、漬物や魚卵などの塩蔵食品は後世に残すべき日本の伝統食文化ですので、大切に守りたいものです。高血圧や腎不全、心不全の患者さんでなければ注意すべきは摂取量であり、「食べてはいけないモノ」ではありません。現在は多くの食品成分表示に塩分量が記載されていますので、それらを確認する習慣をつければ理想的な健康食である「日本食」を楽しむことができます。自分の健康は自分で紡ぐ、まずは食事からです。

「ふるさとドクターネット広島」は広島県の委託を受けて広島県地域医療支援センターが運営する公的なwebサイトです。

医師・医学生の方へ県内医療情報の発信や就業あっせん等に取り組んでいますので、広島県内で働くことをお考えの医師・医学生の方、ご相談ください。
まずは「ふるさとドクターネット広島」にご登録をお願いします。
県内の医師の方もぜひご登録ください。



広島県地域医療支援センター 医監 石田亮子(82回)
〒732-0057 広島市東区二葉の里三丁目2-3 広島県医師会館4階 TEL: 082-569-6491
無料職業紹介事業所 厚生労働省許可番号 34-ム-300017

事務局だより

- ◆53回小谷雅子様より、ご寄付として10千円を頂戴しました。ありがとうございました。
◆47回河尻 清遺作写真集「Shangri-La 最後の理想郷」が令和4年11月1日に出版され、附属図書館に寄贈されています。
◆会員情報の更新をお願いします！

～各学年幹事の皆様へ～

同期会お知らせ発送などのための宛名印刷を承ります。(例：宛名シール印刷1シート10人分100円など) 詳細はアカシア会事務局までお問い合わせください。

◆アカシア会会員数(1～113回)

(2023年5月24日現在)

Table with 2 columns: Category (会員数, 現存会員, 物故会員, 転居先不明) and Count (17,394人, 12,038人, 3,809人, 1,547人)

アカシア会員著書紹介

詩人：橘しのぶ 岡馬律子(69回)著

「道草」



2022年11月10日出版
死別した家族や愛猫への思いなどを繊細で美的な感性で綴った22編を収め、約20年振りに第三詩集を出版。(七月堂/1,650円)

追悼 岩合一男先生

先生は令和4年11月12日逝去、95歳の見事な大往生だった。先生との出会いは昭和32年中学入学時。幼い我々と気鋭の数学教師とのギャップは大きかったが、ユネスコ研究の三瓶山合宿が深い思い出となり、師弟の長い交流につながった。



岩合先生米寿の祝二次会 国際ホテルにて

記 樋渡 敬宇(53回)

66回同窓会について(お知らせ)

アカシア会66回では全員が66歳になる来年、2024年6月6日に同窓会を計画しています。ただ連絡先が不明な方も多く、案内しづらい状況です。

今回の同窓会(1泊2日で計画)のご案内はメールで行いたいと考えております。同窓会への参加希望、検討の方は恐縮ですが鈴木(suzukit@hirocoh.co.jp)までメールをお送りください。

件名は「66回アドレス確認」でお願いします。お送りいただいた方のみへの今後のご案内に限定し、それ以外にアドレスを使用することはありません。

記 鈴木俊哉(66回)

訃報

(2022年10月以降判明)

- 特別会員 岩合 一男様 令和4年11月12日 48回 山田 康様 令和4年12月27日
特別会員 太鼓矢 晋様 令和4年9月17日 48回 山田(住田)禮子様 令和5年2月27日
特別会員 山根(藤野)裕子様 令和4年8月28日 49回 永井 龍興様 令和5年1月8日
特別会員 井藤 幹治様(66回) 令和5年1月26日 49回 灰塚 卓生様 令和4年5月10日
30回 水谷 俊雄様 令和4年7月16日 49回 湯澤 元康様 令和4年5月5日
35回 玉井(佐久間)和夫様 令和5年3月31日 50回 足立 靖様 令和3年2月2日
37回 畑 典彦様 令和4年12月10日 51回 鼻岡 甫訓様 令和4年12月23日
38回 谷本 淨様 令和5年1月7日 52回 佐々木 信隆様 令和3年10月30日
38回 檜垣 孝雄 平成29年11月12日 52回 政岡 寛様 令和4年1月26日
39回 田村 順一様 令和4年11月26日 52回 山先 昌司様 令和元年6月26日
40回 長谷川 敬様 令和4年10月27日 52回 毛利(山根)喜美子様 令和3年2月7日
40回 檜脇 千里様 令和4年2月15日 53回 鷺見 昌彦様 令和3年12月2日
41回 岡田 規行様 令和5年1月11日 54回 本郷 晃様 令和3年12月19日
41回 永谷 義和様 令和5年3月1日 55回 山本 弘文様 令和4年12月27日
43回 友田 裕巳様 令和5年3月3日 56回 住田 圭介様 令和4年11月4日
43回 園尾(戸田)博子様 令和5年1月23日 56回 西原 義夫様 令和3年9月4日
44回 新田 素弘様 令和4年10月9日 57回 中谷 悟様 令和4年9月5日
45回 上綱 誠光様 令和4年11月9日 58回 下郷 信様 令和5年2月13日
45回 木下(桑原)富枝様 令和4年10月15日 59回 中島(高山)育子様 令和4年9月21日
47回 太尾田 清通様 令和4年10月18日 62回 木原(山本)和代様 令和4年1月
47回 煙崎 宏様 令和4年12月25日 65回 山口 孝則様 令和4年5月26日
47回 三好 元純様 令和4年9月6日 78回 坂本(小土井)直子様 令和4年12月20日
48回 栗栖 孝博様 令和4年3月19日
48回 斎藤 次郎様 令和4年8月9日

謹んでお悔やみ申し上げます。

アカシア会員ニュース

山口 徳花氏(98回) Duo Axia演奏会 「ベートーヴェン・ツィクルスvol.3」

詳細: https://www.norikayamaguchi.com/



詳しくはコチラから

- 8月11日(金・祝) 札幌 ザ・ルーテルホール
18日(金) 東京 ルーテル市ヶ谷ホール
19日(土) 東京 スタジオビオティータ
26日(土) 広島 西区民文化センター

アカシア 全国版 2023年(令和5年)7月1日

- 発行所/アカシア会 〒734-0005 広島市南区翠1-1-1 TEL: 082-253-5581 E-mail: akashia@fuhs.hiroshima-u.ac.jp
編集者/アカシア会 広報委員会 委員長 松下督克(75回)
委員 佐々木隆雄(57回) 陰山秀明(63回) 三隅俊行(66回) 岡田美香(76回) 宮井ふみ子(76回) 瀬尾 淳(85回) 大藪盛生(86回) 中野陽介(90回)
印刷所/株式会社広瀬印刷 〒733-0012 広島市西区中広町3丁目3番12号 TEL: 082-232-2238

広島発 広島アカシア会 月例アカシア懇談会

新卒業生（110, 111, 112, 113回生）歓迎会のお知らせ

前回の冬号で予告しました通り、新型コロナウイルスで3年連続で開催中止としました、新卒業生歓迎の8月例会について、過去中止とした3学年の卒業生も含めて4つの学年を招待して開催いたします。

専用申込フォーム

日時：2023年8月13日（日）15時から
会場：平和公園内 広島国際会議場地下「ヒマワリ」
来賓：対象学年の担任の先生方



アカシア会員の皆さんも参加可能です。新しい会員を歓迎するイベントとして、新卒業生4学年以上のアカシア会員もぜひ参加して盛り上げてください。

※ 飲酒禁止の年齢参加者が多数参加するため、昼開催としてアルコール類の提供はありません。（軽食あり）

2023年冬からの開催報告

広島アカシア会「月例アカシア懇談会」は、従来からの母校開校記念日の毎月17日の平日開催から土日開催に切り替えるとともに、新型コロナ感染防止で3月まではアルコール無し茶話会形式での開催としましたが、4月からはご要望の多かったアルコール飲食可の夜開催に戻しております。

本年1月から6月までの懇談会は、以下の通り実施しています。

特に、4月は新しく広島大学附属中・高等学校の校長にご就任されました石田 弓 先生を卓話講師にお迎えし、学校側とアカシア会員の親睦を図りました。

Table with 6 columns: 月, 回数, 実施日, 卒業回, 卓話者, 卓話タイトル. It lists the schedule for the monthly talks from January to June 2023.



1月卓話(松浦さん76回)



2月卓話(青木さん87回)



3月卓話(井上さん67回)



4月卓話(石田校長)



5月卓話(向井さん53回)



6月卓話(十川さん70回)

2023年夏以降の開催予定

今後も、以下の通りの開催を予定しております。

オンラインでの同時配信も行っておりますので、広島在住でない方、当日会場にお越しいただけない方も、是非オンラインでの聴も検討してみてください。（バーベキュー大会など屋外開催は除く）

開催予告は、アカシア会ホームページの「行事予定>広島アカシア会」、またはフェイスブックの「アカシア会（広島大学附属中・高等学校同窓会）」のグループに案内を掲示しておりますので、そこから専用の申し込みフォームでお申し込みください。

※お申し込みは電話でも受付しますので、アカシア会事務局（082-253-5581）まで。

Table with 6 columns: 月, 実施日時(予定), 卒業回, 卓話者, 内容・卓話タイトルなど. It lists the schedule for the monthly talks from July 2023 to January 2024.

●お問い合わせは、広島アカシア会の専用メールアドレスにメールをお願いします。 hirosshima.acacia@gmail.com

読売日本交響楽団と東京オペラシンガーズの平和の響きが降り注ぐ!



2023年8月19日(土) 17:45 開演 (17:00 開場)
広島文化学園HBGホール

W.A.モーツァルト
ピアノ協奏曲第24番 K.491
L.V.ベートーヴェン
交響曲第9番「合唱付き」



音楽は平和を運ぶ
082-247-8604
info@music-peace.jp



出演:井上道義(Cond)、牛田智大(Pf)、東京オペラシンガーズ(Cho)、読売日本交響楽団(Orch)

入場料 S席 6,000円(当日8,000円) A席 4,000円(当日6,000円)

主催 夏の第九Hiroshima実行委員会、NPO法人音楽は平和を運ぶ、(公財)松尾孝記念財団

NPO法人 音楽は平和を運ぶ